

談話室マロニエ

SOYPOASTIE

演習期の数学

1 二次関数

2 数学Ⅲの関数・極限

3 数と式, 整数問題 (数学ⅠAⅡ)

4 極限 (数学Ⅲ) 中心

5 数列・漸化式

6 数学Ⅲの微分法

7 複素平面

8 指数対数

8-1 (r30-1)

次の問に答えよ.

(1) 84^{12} の桁数を求めよ. ただし, $\log_{10} 2 = 0.301$, $\log_{10} 3 = 0.477$, $\log_{10} 7 = 0.845$ とする.

(2) $\frac{1}{2} \left\{ \left(1 - \frac{1}{2}\right) \times \left(1 - \frac{1}{3}\right) \times \cdots \times \left(1 - \frac{1}{20}\right) \right\}^{20}$ は, 小数第()桁に初めて0でない数字が現れる. 必要ならば, $\log_{10} 2 = 0.3010$ を用いよ.

(1) $84^{12} = 10^x$ とすると,

$$\begin{aligned} x &= \log_{10} 84^{12} \\ &= 12 \log_{10} 2^2 \times 3 \times 7 \\ &= 12(2 \log_{10} 2 + \log_{10} 3 + \log_{10} 7) \\ &= 12(2 \times 0.301 + 0.477 + 0.845) \\ &= 23.088 \end{aligned}$$

であるから, 84^{12} の桁数は,

24.

(2) $\left(1 - \frac{1}{2}\right) \times \left(1 - \frac{1}{3}\right) \times \cdots \times \left(1 - \frac{1}{20}\right) = \frac{1}{20}$

であるから,

$$\begin{aligned} &\frac{1}{2} \left\{ \left(1 - \frac{1}{2}\right) \times \left(1 - \frac{1}{3}\right) \times \cdots \times \left(1 - \frac{1}{20}\right) \right\}^{20} \\ &= 10 \left(\frac{1}{20}\right)^{21}. \end{aligned}$$

ここで,

$$10 \left(\frac{1}{20}\right)^{21} = 10^x$$

とすると,

$$\begin{aligned} x &= \log_{10} 10 \left(\frac{1}{20}\right)^{21} \\ &= \log_{10} 10^{-20} \times 2^{-21} \\ &= -20 - 21 \log_{10} 2 \\ &= -20 - 21 \times 0.301 \\ &= -26.321 \end{aligned}$$

であるから, 小数第 27 位に初めて0でない数字が現れる.

8-2 (r42-1)

次の不等式を解け.

(1) $\log_2(x-1) - \log_4(x+1) \leq 1$

(2) $\log_2|x-1| + \log_{\frac{1}{4}}|4-x| < 2$

(1) $\log_2(x-1) - \log_4(x+1) \leq 1$... ①

において、真数が正であることから、

$$x-1 > 0 \text{ かつ } x+1 > 0,$$

すなわち、

$$x > 1.$$

このとき、①は、

$$\log_2(x-1) - \frac{\log_2(x+1)}{\log_2 4} \leq 1$$

$$2 \log_2(x-1) \leq \log_2 4 + \log_2(x+1)$$

$$\log_2(x-1)^2 \leq \log_2 4(x+1)$$

であるから、

$$(x-1)^2 \leq 4(x+1)$$

$$x^2 - 6x - 3 \leq 0$$

$$3 - 2\sqrt{3} \leq x \leq 3 + 2\sqrt{3}. \quad \dots \text{③}$$

②, ③より、①の解は、

$$1 < x \leq 3 + 2\sqrt{3}.$$

(2) $\log_2|x-1| + \log_{\frac{1}{4}}|4-x| < 2$... ①

において、真数が正であることから、

$$|x-1| > 0 \text{ かつ } |4-x| > 0,$$

すなわち、

$$x \neq 1 \text{ または } x \neq 4. \quad \dots \text{②}$$

(1) $\log_2(x-1) - \log_4(x+1) \leq 1$... ①

において、真数が正であることから、

$$x-1 > 0 \text{ かつ } x+1 > 0,$$

すなわち、

$$x > 1. \quad \dots \text{②}$$

このとき、①は、

$$\log_2(x-1) - \frac{\log_2(x+1)}{\log_2 4} \leq 1$$

$$2 \log_2(x-1) \leq \log_2 4 + \log_2(x+1)$$

$$\log_2(x-1)^2 \leq \log_2 4(x+1)$$

であるから、

$$(x-1)^2 \leq 4(x+1)$$

$$x^2 - 6x - 3 \leq 0$$

$$3 - 2\sqrt{3} \leq x \leq 3 + 2\sqrt{3}. \quad \dots \text{③}$$

②, ③より、①の解は、

$$1 < x \leq 3 + 2\sqrt{3}.$$

(2) $\log_2|x-1| + \log_{\frac{1}{4}}|4-x| < 2$... ①

において、真数が正であることから、

$$|x-1| > 0 \text{ かつ } |4-x| > 0,$$

すなわち、

$$x \neq 1 \text{ または } x \neq 4. \quad \dots \text{②}$$

8-3 (j42-2)

a を実数とする。 x に関する方程式 $\log_3(x-1) = \log_9(4x-a-3)$ が異なる 2 つの実数解をもつとき、 a のとり得る値の範囲を求めよ。

さらに、直線 $y = 4x - 3$ は放物線 $y = f(x)$ の点 $(1, 1)$ における接線である。

$\log_3(x-1) = \log_9(4x-a-3)$... ①

において、真数が正であることから、

$$x-1 > 0 \text{ かつ } 4x-a-3 > 0$$

すなわち、

$$x > 1 \text{ かつ } x > \frac{a+3}{4}. \quad \dots \text{②}$$

このとき、①は、

$$2 \log_3(x-1) = \log_3(4x-a-3)$$

$$\log_3(x-1)^2 = \log_3(4x-a-3)$$

であるから、

$$(x-1)^2 = 4x-a-3$$

$$a = -x^2 + 6x - 4.$$

ここで、

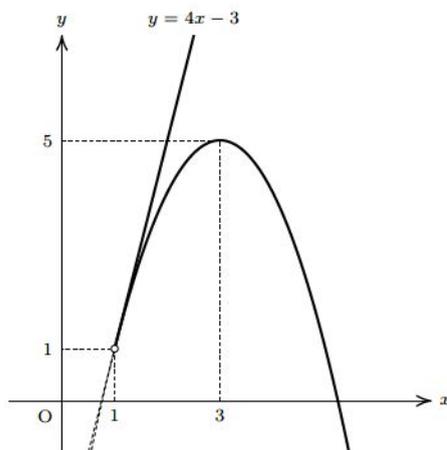
$$f(x) = -x^2 + 6x - 4$$

とすると、

$$f(x) = -(x-3)^2 + 5.$$

また、 $y = a$ のとき、②より、

$$x > \frac{y+3}{4} \iff y < 4x-3.$$



したがって、直線 $y = a$ を $a > 1$ の範囲で動かすとき、②はつねに満たされる。

以上より、①が異なる 2 つの実数解をもつ条件は、

$$1 < a < 5.$$

8-4 (j1-4)

定数 k に対して、方程式

$$(\log_2 x)^2 - (k+2)\log_2 x - k + 17 = 0 \quad \dots (*)$$

を考える。

(1) 方程式 (*) が実数解 α, β をもつとき、 $\log_2 \alpha\beta$ と $(\log_2 \alpha)(\log_2 \beta)$ を k を用いて表せ。

(2) 方程式 (*) のすべての解が 4 より大きくなるような定数 k の値の範囲を求めよ。

(1) 解と係数の関係より、

$$\begin{cases} \log_2 \alpha + \log_2 \beta = k + 2, \\ (\log_2 \alpha)(\log_2 \beta) = -k + 17 \end{cases}$$

であるから、

$$\begin{cases} \log_2 \alpha\beta = k + 2, \\ (\log_2 \alpha)(\log_2 \beta) = -k + 17. \end{cases}$$

であるから、(2) の結果を用いると、

$$\begin{cases} (k+2)^2 - 4(-k+17) \geq 0, \\ \log_2 \alpha + \log_2 \beta > 4, \\ (\log_2 \alpha - 2)(\log_2 \beta - 2) > 0 \end{cases}$$

$$\begin{cases} k^2 + 8k - 64 \geq 0, \\ k + 2 > 4, \\ -k + 17 - 2(k+2) + 4 > 0. \end{cases}$$

したがって、求める k の値の範囲は、

$$-4 + 4\sqrt{5} \leq k < \frac{17}{3}.$$

(2) (*) のすべての解が 4 より大きくなる条件は、

8-5 (j6-1)

0 でない実数 x, y, z, w と正の整数 a, b, c, d が、

$$a^x = b^y = c^z = d^w, \quad \frac{1}{x} + \frac{2}{y} + \frac{3}{z} = \frac{1}{w}$$

を満たすものとする。ただし、 $a > b > c > 1, d > 1$ とする。

(1) a, b, c を用いて d を表せ。

(2) $d \leq 1000$ かつ \sqrt{d} が整数であるような d を 1 つ求めよ。

(1) 条件

$$a^x = b^y = c^z = d^w$$

において、 x, y, z が 0 でない実数なので、

$$\begin{cases} a = d^{\frac{w}{x}}, \\ b = d^{\frac{w}{y}}, \\ c = d^{\frac{w}{z}} \end{cases} \quad \begin{array}{l} \text{これと,} \\ \text{より,} \end{array}$$

であるから、

$$\begin{aligned} ab^2c^3 &= d^{\frac{w}{x}} \cdot d^{\frac{2w}{y}} \cdot d^{\frac{3w}{z}} \\ &= \left(d^{\frac{1}{x} + \frac{2}{y} + \frac{3}{z}} \right)^w. \end{aligned}$$

$$\frac{1}{x} + \frac{2}{y} + \frac{3}{z} = \frac{1}{w}$$

$$ab^2c^3 = d.$$

(2) (1)の結果と $a > b > c > 1$ より,

$$c^6 < d < a^6$$

であるから, $d \leq 1000 = 10^3$ より,

$$c = 2.$$

このとき, (1)の結果より,

$$8ab^2 = d$$

であるから, $d \leq 1000$ より,

$$ab^2 \leq 125.$$

さらに,

$$b^3 < ab^2 < a^3$$

であるから,

$$b = 3.$$

したがって,

$$d = 3^2 \cdot 2^3 a$$

なので,

$$\sqrt{d} = 6\sqrt{2a}.$$

これより, \sqrt{d} が整数となる条件は,

$$a = 2^{2n+1}$$

を満たす自然数 n が存在することであり, このとき,

$$\sqrt{d} = 6 \cdot 2^{n+1}$$

であるから,

$$d = 36 \cdot 4^{n+1}.$$

これと $d \leq 1000$ であることから,

$$4^{n+1} \leq \frac{1000}{36} = 27 + \frac{7}{9}$$

なので, $a > 3$ より,

$$n = 1.$$

以上より,

$$\begin{aligned} d &= 36 \cdot 4^2 \\ &= 576. \end{aligned}$$

8-6 (s18-2)

次の問に答えよ. ただし, $\log_{10} 2 = 0.3010$ とする.

(1) 次の式を満たす整数 k の値を求めよ.

$$10^4 < 2^k < 2 \cdot 10^4$$

(2) 2012 個の 2 の累乗 $2^1, 2^2, 2^3, \dots, 2^{2012}$ のうち, 十進法で表したとき, その最高位の数字が 1 であるものの個数を求めよ.

(2004 早稲田大学・改) (1) $k = 14$, (2) 605 個

解説は数ページあとにあります。

8-7 (j30-2)

同じ材質、同じ厚さのガラス板24枚を重ねて、光を入射したところ透過光の強さは $\frac{1}{8}$ に減じた。この光の強さを $\frac{1}{2}$ にするためには、何枚のガラス板を重ねればよいか。

ガラス板1枚により透過光が A 倍になったとすると、 $A^{24} = \frac{1}{8}$
 $A^x = \frac{1}{2}$ となる x を求めることにより求める。(答) 8枚

8-8 (j32-1)

$(5^{100})!$ を10進法で表すと、末尾に0が n 個並ぶ。 n は何桁の整数か。
 ただし、 $\log_{10} 2 = 0.3010$ とする。

1から 5^{100} までの整数において、5の倍数の個数に比べて、2の倍数の個数の方が多いから、 $(5^{100})!$ を10進法で表すと、末尾に、

$$n = \sum_{k=1}^{\infty} \left[\frac{5^{100}}{5^k} \right]$$

$$= 1 + 5 + 5^2 + \dots + 5^{99}$$

$$= \frac{5^{100} - 1}{4}$$

個並ぶ。

ここで、

$$\log_{10} \left(n + \frac{1}{4} \right) = \log_{10} \frac{5^{100}}{4}$$

$$= 100 \log_{10} 5 - 2 \log_{10} 2$$

$$= 100(1 - \log_{10} 2) - 2 \log_{10} 2$$

$$= 100 - 102 \times 0.3010$$

$$= 69.298$$

であるから、

$$n = 10^{69.298} - \frac{1}{4}.$$

これより、 n は、

70 桁の整数。

8-9(s32-4)

$\sum_{n=0}^{100} 3^n$ の桁数を求めよ。ただし、 $\log_{10} 3 = 0.4771$ とする。

$A = \sum_{n=0}^{100} 3^n$ とすると、

$$A = \frac{3^{101} - 1}{3 - 1}$$

$$= \frac{1}{2}(3^{101} - 1).$$

ここで、

$$\frac{1}{2}(3^{101} - 1) > 3^{100} \iff 3^{101} - 1 > 2 \cdot 3^{100}$$

$$\iff 3^{100} > 1$$

$$\frac{1}{2}(3^{101} - 1) < 3^{100.5} \iff 3^{101} - 1 < 2\sqrt{3} \cdot 3^{100}$$

$$\iff (2\sqrt{3} - 3) \cdot 3^{100} > 1$$

であるから、

$$3^{100} < A < 3^{100.5}.$$

これより、

$$100 \log_{10} 3 < \log_{10} A < 100.5 \log_{10} 3$$

であるから、

$$100 \times 0.4771 < \log_{10} A < 100.5 \times 0.4771$$

$$47.71 < \log_{10} A < 47.94855.$$

したがって、 $\sum_{n=1}^{100} 3^n$ の桁数は、

48.

8-10 (j23-5)

$u = \log_2(6-x)$, $v = \log_2(x-1)$ において、真数が正であることから、

$$1 < x < 6,$$

また、 $u > 0$ かつ $v > 0$ となるのは、

$$6-x > 1 \text{ かつ } x-1 > 1$$

のときであるから、

$$2 < x < 5,$$

さらに、

$$\begin{aligned} uv &= \log_2(6-x)(x-1) \\ &= \log_2(-x^2 + 7x - 6). \end{aligned}$$

ここで、

$$-x^2 + 7x - 6 = -\left(x - \frac{7}{2}\right)^2 + \frac{25}{4}$$

であるから、 $-x^2 + 7x - 6$ は $x = \frac{7}{2}$ で、

$$\text{最大値 } \frac{25}{4}$$

をとる。

さらに、

$$\log_2(6-x) = \log_2(x-1) \iff x = \frac{7}{2}$$

であるから、 $x = \frac{7}{2}$ のとき、(*) の等号は成り立つ。

したがって、

$$\sqrt{uv} \leq \frac{1}{2} \log_2 \frac{25}{4}$$

であるから、

$$\sqrt{uv} \leq \log_2 5 - 1.$$

これより、 uv は $x = \frac{7}{2}$ のときに最大値 $(\log_2 5 - 1)^2$

をとる。

8-11 (j24-5)

a の定め方より,

$$\begin{aligned} a &= \log_4 x \\ &= \frac{1}{2} \log_2 x. \end{aligned}$$

(1) $2a + b = 2$ のとき,

$$\log_2 x + \log_2 y = 2$$

であるから,

$$\log_2 xy = 2 \iff xy = 4. \quad \dots \textcircled{1}$$

さらに, 真数が正であることから,

$$x > 0, y > 0. \quad \dots \textcircled{2}$$

ここで, 相加平均と相乗平均の大小関係より,

$$\frac{6}{x} + \frac{3}{y} \geq 2\sqrt{\frac{6}{x} \cdot \frac{3}{y}}$$

であるから,

$$\frac{6}{x} + \frac{3}{y} \geq 6\sqrt{\frac{2}{xy}}. \quad \dots \textcircled{3}$$

③の等号は $\frac{6}{x} = \frac{3}{y}$ かつ①, ②のときに成り立つ.

①, ③より,

$$\frac{6}{x} + \frac{3}{y} \geq 3\sqrt{2}$$

であるから, 求める最小値は,

$$3\sqrt{2}.$$

(2) 底の変換公式を用いると,

$$\begin{aligned} \log_{x^3 y^2} \left(\frac{y^3}{x^2} \right) &= \frac{\log_2 \frac{y^3}{x^2}}{\log_2 x^3 y^2} \\ &= \frac{-2 \log_2 x + 3 \log_2 y}{3 \log_2 x + 2 \log_2 y} \\ &= \frac{-4a + 3b}{6a + 3b}. \end{aligned}$$

(3) $x = 2t + 3, y = 1 - t$ のとき, ②より,

$$\begin{cases} 2t + 3 > 0, \\ 1 - t > 0 \end{cases}$$

であるから,

$$-\frac{3}{2} < t < 1. \quad \dots \textcircled{4}$$

さらに, $a - b = 1$ のとき,

$$\frac{1}{2} \log_2(2t + 3) - \log_2(1 - t) = 1$$

であるから,

$$\log_2(2t + 3) = 2 + 2 \log_2(1 - t)$$

$$\log_2(2t + 3) = \log_2 4(1 - t)^2.$$

これより,

$$2t + 3 = 4(1 - t)^2$$

$$4t^2 - 10t + 1 = 0$$

なので, ④より,

$$t = \frac{5 - \sqrt{21}}{4}.$$

8-6の解答

(1) $10^4 < 2^k < 2 \cdot 10^4$... ①

の辺々の常用対数をとると、

$$\log_{10} 10^4 < \log_{10} 2^k < \log_{10}(2 \cdot 10^4)$$

であり、

$$\begin{cases} \log_{10} 10^4 = 4, \\ \log_{10} 2^k = k \log_{10} 2, \\ \log_{10}(2 \cdot 10^4) = \log_{10} 2 + \log_{10} 10^4 = \log_{10} 2 + 4 \end{cases}$$

であるから、

$$4 < k \log_{10} 2 < 4 + \log_{10} 2.$$

これを k について解くと、

$$\frac{4}{\log_{10} 2} < k < \frac{4}{\log_{10} 2} + 1.$$

$\log_{10} 2 = 0.3010$ を代入すると、

$$\frac{4}{0.3010} < k < \frac{4}{0.3010} + 1.$$

ここで、

$$\begin{cases} \frac{4}{0.3010} = 13.2\dots \\ \frac{4}{0.3010} + 1 = 14.2\dots \end{cases}$$

であるから、①を満たす整数 k の値は、

$$k = 14.$$

(2) 実数 x の最高位の数字が 1 であるための条件は、

$$10^n \leq x < 2 \cdot 10^n$$

を満たす整数 n が存在することである。

したがって、 $k = 1, 2, 3, \dots, 2012$ に対して、 2^k の最高位の数字が 1 であるものは、適当な整数 n を用いて、

$$10^n \leq 2^k < 2 \cdot 10^n \quad \dots \text{②}$$

と表すことができる。

②の辺々の常用対数をとると、

$$\log_{10} 10^n < \log_{10} 2^k < \log_{10}(2 \cdot 10^n)$$

であるから、(1)と同様にして、 k について解くと、

$$\frac{n}{\log_{10} 2} \leq k < \frac{n}{\log_{10} 2} + 1 \quad \dots \text{③}$$

これより、1つの n に応じて、整数 k が 1 つ定まるから、求める個数は③を満たす整数 n の個数と一致する。

③を n について解くと、

$$(k-1)\log_{10} 2 < n \leq k \log_{10} 2$$

であるから、 $\log_{10} 2 = 0.3010$ を代入すると、

$$0.3010(k-1) < n \leq 0.3010 \times k.$$

$1 \leq k \leq 2012$ より、整数 n の範囲は、

$$0.3010(1-1) < n \leq 0.3010 \times 2012,$$

であり、

$$0.3010 \times 2012 = 605.612$$

であるから、

$$0 < n \leq 605.$$

したがって、②を満たす n の値は、

$$n = 1, 2, 3, \dots, 605$$

であるから、求める個数は、

605 個.